



定一部金貳錢 廣五號十二休日曜入登 福島縣平町長橋町三五  
 料五字一話一行刊祝日ノ登 發行所 常警毎日新聞社 電話六三〇番

發行所 常警毎日新聞社 電話六三〇番  
 印刷所 常警毎日新聞社  
 本社 同前地 (電話六三〇番)  
 川崎文治

刊夕日十月二十

**常警論壇**  
**普選と農村青年**  
 政界通人

(二)

現政府を倒壊して自黨之れに取つて代らんと熱望するの人情かも知れぬが吾人傍觀者から見れば現政府及び憲政會の政治に現國民の忍び難きはどの惡政も行はれてゐないに等しくその反對黨の主義政策としてさう瓢箪から駒も出て來ないのであるから、今日天下の輿論の趨勢に察しても來第五十一議會はどうか無事に通過して現政府をしてたとひ幾多の枝葉問題については

相當讓歩する所あるともそれは忍んで全體の大局に於て政府の施政方針を實現せしめたいと思ふのである、けれども朝野の兩黨に於て騎虎の勢止むべからず途に解散になつたとしたならば茲に吾人にとりて倍々興味ある、國民的政治舞臺が廻轉して來ることとなる。遠方から觀察して居る所によつて今日の既成政黨は國利民福を圖るよりも互に黨派の離合集散にのみ重きを置いて徒らに憂き身を窶してゐるのである。彼等は風雲まさに急ならんとする第五十一議會を眼前に近く控へて、新選舉法に依りて行は

れんとする普通選舉の結果如何と見てゐるのであるか？、吾人が今日地方農村の間に赴き暫く青年の思想の趨向を觀察するに案外その思想の眞面目にしてしかも如何に新時代の政治に向つて目覺めつゝあるか又天下の青年が悉くく都會に見る如き文學中毒の不良青年のみにあらざることを知つたのであつた。それで私は思つた、近き將來、この地方の眞面目なる農村青年を味方にするに成功した政黨はその既成なる新しきとを問はず以つて天下を制するに足ると

(をばり)

**冬服新荷着**  
 御氣に召す洋服が  
 澤山揃ひました  
 紺黒サージス  
 ツチメルトン三ツ組  
 其他 立エリ上下  
 學生服豊富  
 警城平町二丁目  
 なかや洋服店  
 電話二〇三番

**岡田商會出張**  
 特賣元祖(警城通信社樓上)  
 平町二丁目 電話四六五番  
 ◆朝八時より夜十時まで

**新着荷に日延**  
 各位の御引立に依り  
 十日迄日延仕り新着  
 荷品取揃へ大々特價  
 提供仕候により倍舊  
 陸續御光來の程伏し  
 て待上候  
 特賣元祖(警城通信社樓上)  
 平町二丁目 電話四六五番  
 ◆朝八時より夜十時まで

**加藤營業所**  
 平白銀町十五番地  
 振替口座東京六二四三番  
 電話三二二番二五五番

**權傳 関内藥局**  
 寒暖計 電話四〇番

仲間町商店向十圓  
 白銀町醫院向五圓  
 櫻町勤人向五圓  
 内郷村小島  
 勤人向六圓  
 神戶火災 平代理店  
 東洋火災 平代理店  
 共保生命警東代理店  
 御用は電話二三番へ

**モト**  
 電氣機械器具各種材料販賣  
 電燈電力工事設計並ニ請負  
 製作八日立製作所  
 販賣ハ警城工業商會  
 株式會社日立製作所特約店  
 東京電氣株式會社特約店

**養命酒**  
 特約店  
 福島縣平町五丁目 藥劑師 山野邊東次郎

**小僧募集**  
 十二、三歳一名  
 右至急募集す  
 本人來談の事  
 平町三丁目  
 海産物雜貨商  
**阿部榮藏商店**

**助手募集**  
 男子(十五歳ヨリ)各一  
 女子(十八歳マデ)名宛  
 右至急募集す本人來  
 談の事  
 平町南町(電話四十七番)  
**芹澤自動車部**  
 停留場 警城銀行向

器壓變とルト一モ  
 すまし致を理修の  
 目丁四町平線警常  
 番八一一話電  
**會商業工城警**  
 助治佐村中

**山野邊藥局**  
 福島縣平町五丁目 藥劑師 山野邊東次郎

**御定食**  
 錢十五前人一御  
 御香焼吸さし  
 のの物肴物み  
 うざん。そば  
 うなぎ。天井  
 親子丼。五もく  
 一品まつや  
 料理  
 平町長橋町

紀念石、彫刻石  
 土木建築請負  
 石炭販賣  
 石炭材販賣  
 岩石材販賣  
 (強勉大もれ何)  
**喜多林之助**  
 平町月見町

**近火見舞御禮**

深夜近火の際は早速御駆付け消火に御盡力被下御蔭様を以て大事に至らず鎮火致し候事は一意に皆様の深厚なる御同情による賜と奉感謝候一々拜趨御禮可申述の處乍畧儀不敢取新聞を以て御厚禮申上度如此御座候 敬具 (不順)

**岡田牛乳舎** 電話五一番

**工藤鐵工所** 主工藤源吉

**金成醫院** 電話五三八番

**草野染工場** 電話三四八番

**綠川松太郎** 平鎌田町四三

**武子商店** 電話四六一八番

**海老屋製麵所**

**原齒科醫院** 平町土橋通り電話三一三番

### 同業相食の結果 常磐地方の出炭減少

#### 亂掘濫賣を廢し

事業の統一が何より肝要

一月以降十月に於ける全國重要炭山産額は二千三百九十六萬千噸を算し前年同期に比し百二十四萬四千噸の増加である。然るに此期間に於ける常磐の出炭高は二百三萬八千噸に上り前年同期に比し十九萬四千噸の減退である。由來常磐炭は其鑛業地が京濱大需要地に近いといふ特權を持つて居り九州又は北海道等の如く組織的の經營を爲さずとも比較的少額の資本にて採掘が出来た

之が必然の結果として小資本の營業者が多くなり従つて亂掘亂賣の弊を生じ易かつた殊に昨年來撫順炭の輸入が多くなるに従つて常磐炭には九州北海道以上を恐るべき競争者が出來た譯である今夏常磐炭の合同が

#### 合同謠曲大會

來春早々開く

濱通り地方に於ける實生流の謠曲同好者は六日夜平町鐵道會議所に於て斯界の第一人者たる磐城炭鑛顧問徳永博士を招き大會を開催米村富岡無線電信局長その他遠方よりも多數の來會者あり頗る盛會であつたが更に之の機會に促進され地方一部有志の發起で來春早々觀世喜多寶生の三派合同謠曲大會開催の計畫あり寄り相談進行中であるから來正月早々東京方面の名手を招き地方近來の大謠曲會が開催されることであらう

一時問題 になつたのも畢竟此間に擧げられた悲鳴に外ならなかつたのである。然し同じ常磐炭業者間にも甚しき差等があり容易に合同の出來難い點がある、爲に磐城茨城兩社のみと合同となり此結果

大同は、遂に暗より暗に葬らるゝ事になつた昨年石炭の需要季に入り一方石炭聯合會の送炭制限が來る一月より實行さるゝ事

### 暮の質屋 入質ばかり

貸着物も繁昌

平警察署管内には百余軒の質屋があるその内平町は十餘軒で他の町村では湯本岩崎と炭鑛の所在地に多いこれ等庶民の

#### 金融機關

ともいふべき一六銀行の年の瀬の状況は一般銀行が預金増加で金がたぶつてゐるといふに引きかへこの方は入質々々で倉が一ぱいになり運轉資金の欠乏に悩んで居る者が多く中には

#### 休業同様

の店もある従つて流質物の處分も思

子鉄倉神社境内に檜二本を植樹する事となつた  
自分の  
獵銃で怪俄  
故障修理中に  
石城郡内郷村大字白水字川

### 皇孫御命名當日

平町舉げて奉祝

晝は小學生徒の旗行列

平町役場にては本日午前十時から郡會議事室内に各區長を招集し皇孫殿下御降誕祝賀會に關し協議する處あつたが御命名の當日たる來る十二日午前十一時より縣社子鉄倉神社々頭に於て祝賀會を開き午後一時より各小學生徒の旗行列あり夜は青年團が主催となつて提灯行列を催し大いに祝賀氣分を濃厚ならしむる事となつた

### 警女寄宿に 賊忍び込む

がま口盜まる

昨夜十二時半頃警城高等女學校の寄宿舎に鳥打帽を冠つた一名の賊忍び入り寄宿生石川サクの金五十六錢在中赤墓口を盗んで逃走し平署は犯人嚴探中である

### 鎌田の火事

残火からか



家庭欄

今曉一時平町鎌田町鍛冶屋  
煎茶は皆様が毎日御食事の時や御來客の時にお用ひになる普通のお茶の入れ方を

冷えたりしますとお湯の味がぬけますし、またよく煮ね上らぬ時ですと生くさくなり、また煮上つた時が大切です次に玉露等ですと煮沸したお湯を湯ざましに入れてさましてから入れます急須に入れた茶は一寸時間をおいて茶碗に移すのであります

### 快諾しない

平窪後任組頭

石城郡平窪消防組頭松本與平氏死去しその後次員のまゝにあるが火災期に迫り且内外の實勢力を整へて來た同組に組頭を欠員にしておくことは芳ばしからぬとし榎村平警察署長も適當の後任を物色中であるが最も有力なる後任者として銘酒鶴仙本舖主松本金次郎氏に白羽の矢をたて屢々交渉を重ねたが松本氏は曾て同組頭

### 贈答品は 矢張り増加

年未年始の

虚禮廢止とか贈答品抑制の聲が近來一部にその聲がかなり高いに係はらず年未年始贈答品は近年は約二割宛の勢いを以て増加しつつある

### 貧困者に恵む

金や市團を

平町田町武田ヨウは金一圓を、南白銀町水野サダは數蒲團一枚を柳町の貧困者推名貞次郎一家に恵んだ由

### 火事美談二つ

照明燈と警鐘

今曉鎌田の火事に例の武田東部電力平營業所長が禿頭を光らせながら火の子を浴びて工夫を指揮し火災現場附近に五百燭の照明燈をまたたく間に灯して消防作業に便ならしめ一般から感謝されて居る。それから六丁目に住む消防手の鶴山菊次郎君は火事よと聞くが早いか眞つ先きに飛び起きて着物を纏ふ暇もなくフンドシ一本の眞つ裡で寒空の下を突ツ走り五丁目の

### 募集

文藝其他投稿を募集します

火の目にヨジ昇つて警鐘を打つた勇敢な行爲を賞めぬ者は一人もない

### 平町人事

出生

△四丁目三五 江尻幸平氏長女久  
△白銀町三 會員清水滋氏(三四)  
石城郡江名町吉原松枝(二二)